

意見照会結果について

項目	意見等	機関名	回答
タイムラインの追加・修正	<ul style="list-style-type: none"> ●レベル2 NO. 80 防災行動項目「第3階層」道路見えるナビを「ひろしま道路ナビ」に修正 ●レベル3 NO. 110 防災行動項目「第3階層」道路見えるナビを「ひろしま道路ナビ」に修正 ●レベル4 NO. 154 防災行動項目「第3階層」道路ナビを「ひろしま道路ナビ」に修正 ●レベル4 NO. 156 防災行動項目「第3階層」「警察へ協力を要請し」を削除 	広島県 道路管理課	修正する
運用の手引きについて	●意見なし	-	-
実運用について	<ul style="list-style-type: none"> ●台風14号の対応では、小瀬川タイムラインに係る地区以外の土砂・洪水に関する状況が、短時間かつ同時に多数の地区で悪化したため土砂災害に関する小瀬川タイムラインの通報をタイムリーに実施することができなかった。 ●小瀬川タイムラインを円滑に運用するためには、このような状況でも運用できるよう人的負荷を軽減する仕組み作りが必要と考える。 	大竹市	人的負荷軽減に向けて、メール配信がシステム化できるよう、タイムライン支援システムの構築を今後も進める。
	<ul style="list-style-type: none"> ●トリガー情報【土砂災害】によるレベル1から2への移行は、町に土砂災害に関する警報（「大雨警報（土砂災害）」）が発表されたタイミングをトリガーとしてはどうか？現行の土砂災害危険度表示の監視では、見逃すこともある。また、防災計画とも整合するところから移行配信は遅滞なくできる。 ●トリガー情報【土砂災害】によるレベル2から3への移行は、小瀬川関連地域において土砂災害の危険から「高齢者等避難」を発令したタイミングとしてはどうか？ 	和木町	別途、検討を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ●タイムライン移行のメールが届かなかった。確実に移行のメールが届くようにしてほしい。 ●行動記録様式のリアルタイムでの作成など、関係課が多い場合等よい方法があれば、情報提供してほしい。 	広島県 道路管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・希望送付先のメールアドレスを追加 ・クロノロなどの既存資料の活用も可能だが、タイムライン支援システムでも対応できないか検討を行う。
	●河川氾濫情報及び小瀬川ダムの緊急放流情報が県警本部に周知されなかった。この様な場合の情報伝達システムとタイミングを教えてください。	広島県警察本部 山口放送	<ul style="list-style-type: none"> ・県管理河川の洪水予報については、広島県危機管理課から所轄の警察署や関連する消防機関へ通知される連絡システムになっている。また、国管理河川（小瀬川）の洪水予報については、広島県危機管理課から広島県警本部へ通知される（消防機関は、国から通知）連絡システムになっている。 ・小瀬川ダムの洪水警戒体制、放流に関する通知及び連絡体制は、小瀬川ダム操作規則及び細則で定めており、その詳細につきましては、小瀬川水系3ダム1堰通報関係機関等連絡調整会議において毎年度当初に関係機関に連絡している。（警察関係者の放流通知先は、広島県大竹警察署警備課、廿日市警察署警備課、及び山口県岩国警察署警備課）
	●立ち上げ時のWeb会議など、県内3事務所（太田川、福山、三次）で	広島気象台	各事務所調整を行う。
その他	●レベル移行の周知等は太田川河川事務所が一括で実施したほうが迅速かつ斉一であるため、今後もこの方法が適当であると考えます。	岩国市	メール配信のシステム化で負担軽減できるよう、タイムライン支援システムの構築を目指しているが、当面は、引き続き、土砂災害や高潮については各市町からタイムラインのメールを送付して頂くようお願いする。
	●中市堰～河口の間の陸間、防潮扉は、閉鎖されたか？。高潮注意報が発表された場合、町内の陸間は閉鎖されるものと認識している。	和木町	操作要領上、最大水位が基準に達していないため、操作を行っていない。（操作要領に従って対応している。）